

経001	項目名	シルバー人材センター運営補助金	新規事業
予算書項目	シルバー人材センター助成費等	ページ	201
年度	H30	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 民生費	【10次総の施策体系】2101		
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 健康寿命の延伸や年金受給年齢の引き上げなど高齢者を取り巻く環境が変化中、働く意欲のある高齢者の多様な就業ニーズに対応した就業機会の創出や高齢者の生きがいの創出が求められている。		
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う（公社）鳥取市シルバー人材センターに対して運営等に要する経費を補助することにより、同センターの経営の安定を図り、高齢者の豊かな生活の確保や生きがいづくりに資する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	7,280	1. (公社)鳥取市シルバー人材センターの運営に要する経費について補助を行う。 市補助金 平成27年度 11,100千円 平成28年度 9,200千円 平成29年度 7,200千円	
本年度要求額	7,280	2. (公社)鳥取県シルバー人材センター連合会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。 平成27年度 30千円 平成28年度 30千円 平成29年度 30千円	
総務部長段階査定額	7,280	3. (公社)全国シルバー人材センター事業協会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。 平成27年度 50千円 平成28年度 50千円 平成29年度 50千円	
市長段階査定額	7,280	【事業の内容・実績】	
区分	本年度予算額	1. (公社)鳥取市シルバー人材センターの運営に要する経費について補助を行う。 市補助金 平成27年度 11,100千円 平成28年度 9,200千円 平成29年度 7,200千円	
財源内訳		2. (公社)鳥取県シルバー人材センター連合会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。 平成27年度 30千円 平成28年度 30千円 平成29年度 30千円	
国・県支出金	0	3. (公社)全国シルバー人材センター事業協会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。 平成27年度 50千円 平成28年度 50千円 平成29年度 50千円	
地方債	0	【事業の内容・実績】	
その他	0	1. (公社)鳥取市シルバー人材センターの運営に要する経費について補助を行う。 市補助金 平成27年度 11,100千円 平成28年度 9,200千円 平成29年度 7,200千円	
一般財源	7,280	2. (公社)鳥取県シルバー人材センター連合会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。 平成27年度 30千円 平成28年度 30千円 平成29年度 30千円	
計	7,280	3. (公社)全国シルバー人材センター事業協会賛助会員会費について会員規約に基づいて負担する。 平成27年度 50千円 平成28年度 50千円 平成29年度 50千円	
行財政改革課処理欄			

経002	項目名	高齢者活用・地域雇用サポート事業補助金	新規事業
予算書項目	シルバー人材センター助成費等	ページ	201
年度	H30	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 民生費	【10次総の施策体系】2101		
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 少子高齢化による生産年齢人口の減少などにより、女性や高齢者の活躍への期待が高まる中、シルバー人材センターに対する国の補助に変化が生じている。具体的には、平成27年9月に、60歳以上の高齢者の派遣労働について法による制限が緩和され、派遣事業に対する国の補助制度も新設された。この補助金は年々手厚くなっており、今後も、積極的な高齢者の派遣事業への取組が求められている。		
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 有効求人倍率が高止まりし地元企業の人手不足が深刻になる中、労働者としての派遣を希望する高齢者と、人手が不足している企業とのマッチングを行うシルバー人材センターの取り組みに対して、国の補助要件である地元自治体としての応分の負担を行う。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	5,800	派遣就業延べ人員 派遣就業人員	
本年度要求額	7,209	平成27年度 2,407人日 25人	
総務部長段階査定額	7,209	平成28年度 3,243人日 49人	
市長段階査定額	7,209	平成29年度 4,788人日(見込み) 65人(見込み)	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】	
財源内訳		派遣就業延べ人員 派遣就業人員	
国・県支出金	0	平成27年度 2,407人日 25人	
地方債	0	平成28年度 3,243人日 49人	
その他	0	平成29年度 4,788人日(見込み) 65人(見込み)	
一般財源	7,209	【事業の内容・実績】	
計	7,209	派遣就業延べ人員 派遣就業人員	
行財政改革課処理欄			

経003	項目名	観光地及び集客施設周辺の清掃業務並びに美化パトロール事業費		新規事業
予算書項目	シルバー人材センター助成費等	ページ	201	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134			
款 民生費	【10次総の施策体系】2101			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 老人福祉費	SNSが急速に普及する中、世界ジオパークネットワークの認定や世界初の砂像の常設展示施設の整備により、交流人口の拡大を目指しているエリアについて、美しい景観を維持することが課題となっている。また、従来より、シルバー人材センターは高齢者の生きがいを推進していく観点から、地方自治法施行令により、随意契約により役務の提供を受けられる団体に位置づけられている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	1,096	特に美化に注力する必要がある区域の清掃業務をシルバー人材センターへ委託することで、鳥取市の観光行政・環境行政に寄与するとともに、高齢者の生活の安定と生きがいを後押しする。		
本年度要求額	1,096	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	1,096	シルバー人材センターへの観光地及び集客施設周辺の清掃業務並びに美化パトロール事業の委託		
市長段階査定額	1,096	平成27年度 4,502千円 平成28年度 1,096千円 平成29年度 1,096千円		
区分	本年度予算額	【事業の内訳】		
国・県支出金	0	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 雑収入 0 その他 0		
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,096			
計	1,096			
行財政改革課処理欄				

経004	項目名	食育アドバイザー派遣事業費		新規事業
予算書項目	地産地消推進事業費	ページ	243	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の目的及び効果】			
目 農業振興費	小・中学生、保育園児、保護者などに、農林水産物や地域の食材を使った伝統料理に対する理解を深めてもらうことで、文化の継承と地産地消の推進を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	325	優れた技術を持つ農林水産業者、農産物加工・地域の食材を使った料理の普及に取り組んでいる人達を「食育アドバイザー」として選定し、小・中学校や地域公民館が開催する料理教室などの研修会に講師として派遣し、食と農林水産業への理解を深める。		
本年度要求額	300	食育アドバイザー謝礼：派遣1回当たり 5千円/人		
総務部長段階査定額	300	平成27年度 登録人数 20人 派遣回数(講演2回、講習45回) 参加人数(講演85人、講習761人)		
市長段階査定額	300	平成28年度 登録人数 17人 派遣回数(講演1回、講習50回) 参加人数(講演27人、講習851人)		
区分	本年度予算額	平成29年度 登録人数 17人 派遣回数(講演5回、講習55回) 参加人数(講演199人、講習801人)(見込み)		
国・県支出金	60	※平成29年度までの食育アドバイザー謝礼は、講演10千円/人、講習5千円/人		
地方債	0	【根拠計画】		
その他	0	鳥取市地産地消行動指針		
一般財源	240			
計	300			
行財政改革課処理欄				

経005	項目名	地産地消推進の店認証事業費	新規事業
予算書項目	地産地消推進事業費	ページ	243
年度	H30	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2103		
項 農業費	【事業の目的及び効果】 地元の農林水産物を市内の飲食店が積極的に活用することによる生産振興を図るとともに、域外からの観光客などのご当地グルメニーズの充足を図る。		
目 農業振興費	【事業の内容・実績】 認定店に対する認定証の交付やホームページ等への掲載を行う。		
(単位:千円)	平成27年度認定店数 86店 平成28年度認定店数 83店 平成29年度認定店数 85店(見込み)		
前年度当初予算額	10	総務部長段階査定額 303	
本年度要求額	303	市長段階査定額 303	
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
国・県支出金	60	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	0	使用料	0
一般財源	243	手数料	0
計	303	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

経006	項目名	制度融資資金	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	253
年度	H30	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の中小企業者に対して、小口融資等の一般資金のほか借換や新規事業等目的に合わせた融資制度を設け、経営の安定化を図る。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 制度融資の貸付利率を一般融資より引き下げるため、金融機関に対する県からの利子補給と歩調を合わせて、協調割合に応じた市負担分を預託する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 貸付実行した金融機関に対し預託する。(事業費には前年度以前融資残高に係る預託を含む) 平成27年度 610件 7,754,471千円 平成28年度 591件 8,423,165千円 平成29年度 651件 8,413,617千円(見込み)		
前年度当初予算額	8,163,435	※その他財源の諸収入は、中小企業金融対策資金貸付金等元利収入	
本年度要求額	7,670,230	総務部長段階査定額 7,670,230	
区分	本年度予算額	市長段階査定額 7,670,230	
国・県支出金	0	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	7,670,230	使用料	0
一般財源	0	手数料	0
計	7,670,230	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	7,670,230
		その他	0
行財政改革課処理欄			

経007	項目名	小規模事業者経営改善資金利子補助金		新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222			
款 商工費	【10次総の施策体系】2102			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 小規模事業者の経営の安定化には、商工会議所、商工会等の支援団体による経営指導が効果的との観点から、日本政策金融公庫が、経営指導を貸付要件とする貸付制度を創設している。			
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 支援団体による経営指導のもと、効率的な経営改善が図られるよう日本政策金融公庫の融資制度である小規模事業者経営改善資金（マル経融資）及び生活衛生改善資金融資の利用促進を図るため、利子負担の軽減を行う。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 2年間、その利子相当額の2分の1を補助する。 平成27年度 141件 2,443千円 平成28年度 172件 2,918千円 平成29年度 180件 5,000千円(見込み)			
前年度当初予算額	7,220	分担金 0		
本年度要求額	7,210	負担金 0		
総務部長段階査定額	6,124	使用料 0		
市長段階査定額	6,124	手数料 0		
区分	本年度予算額	財産収入 0		
財源内訳		寄付金 0		
国・県支出金	0	繰入金 0		
地方債	0	雑収入 0		
その他	0	その他 0		
一般財源	6,124			
計	6,124			
行財政改革課処理欄				

経008	項目名	台風被害特別金融対策利子補助金		新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成29年台風18号および台風21号により、市内中小企業者等において、施設、設備、製品等への浸水等による売上高の減少等の被害が生じており、災害等緊急対策資金の災害に指定された。			
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 その利子負担を支援することにより、中小企業者等の経営の維持、安定を促進するとともに、浸水被害の復旧及び再発防止のための施設改修を推進する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 県との協同融資である災害等緊急対策資金を申し込んだ市内に事業所を有する中小企業者等に対し、3年間、その利子相当額を全額補助する。(県が1/2負担) 平成29年度 10件 347千円(見込み)			
前年度当初予算額	0	分担金 0		
本年度要求額	715	負担金 0		
総務部長段階査定額	715	使用料 0		
市長段階査定額	715	手数料 0		
区分	本年度予算額	財産収入 0		
財源内訳		寄付金 0		
国・県支出金	357	繰入金 0		
地方債	0	雑収入 0		
その他	0	その他 0		
一般財源	358			
計	715			
行財政改革課処理欄				

経009	項目名	商店街にぎわい形成促進事業費	新規事業
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、3203		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 後継者不足や経営不振などによる廃業、高速道路網整備に伴うストロー現象、郊外大型店の売り場面積拡大などにより、商店街等のにぎわいが失われつつある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 商店街の空き店舗活用、環境整備、コミュニティ醸成等を図る活動を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	6,800	(1) 活動支援事業 地域資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 ・補助率2/3(限度額:600千円)	
本年度要求額	6,800	(2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 ・補助率1/2(限度額:400千円) 平成27年度 活動支援事業9件 環境整備事業1件 平成28年度 活動支援事業9件 平成29年度 活動支援事業11件(見込み)	
総務部長段階査定額	5,200	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	5,200	(1) 活動支援事業 地域資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につな	
区分	本年度予算額	ながらるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 ・補助率2/3(限度額:600千円)	
財源内訳		(2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 ・補助率1/2(限度額:400千円) 平成27年度 活動支援事業9件 環境整備事業1件 平成28年度 活動支援事業9件 平成29年度 活動支援事業11件(見込み)	
国・県支出金	0	【事業の内容・実績】	
地方債	0	(1) 活動支援事業 地域資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につな	
その他	0	(2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 ・補助率1/2(限度額:400千円) 平成27年度 活動支援事業9件 環境整備事業1件 平成28年度 活動支援事業9件 平成29年度 活動支援事業11件(見込み)	
一般財源	5,200	【事業の内容・実績】	
計	5,200	(1) 活動支援事業 地域資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につな	
行財政改革課処理欄			

経010	項目名	大型空き店舗対策事業費	新規事業
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、3203		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 後継者不足や経営不振などによる廃業により、中心市街地の空き店舗が増えており、中でもまちの景観やイメージを特に損なう大型空き店舗の解消が急がれる。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	4,500	1. 商店街テナントマッチング事業(受託者:鳥取市中心市街地活性化協議会) 空き店舗物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務委託150万円。	
本年度要求額	4,500	2. 大型空き店舗入居促進補助金 上記1の事業により、当該物件(35坪以上)への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に要する経費の一部を補助する。 (1) 補助対象経費:賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など (2) 補助率:3/4(限度額:3,000千円)	
総務部長段階査定額	4,500	平成27年度 商店街テナントマッチング事業3件 大型空き店舗入居促進事業2件	
市長段階査定額	4,500	平成28年度 商店街テナントマッチング事業4件 大型空き店舗入居促進事業0件	
区分	本年度予算額	平成29年度 商店街テナントマッチング事業5件(見込み) 大型空き店舗入居促進事業1件(見込み)	
財源内訳		※その他の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
国・県支出金	0	【事業の内容・実績】	
地方債	0	(1) 活動支援事業 地域資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につな	
その他	4,500	(2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 ・補助率1/2(限度額:400千円) 平成27年度 活動支援事業9件 環境整備事業1件 平成28年度 活動支援事業9件 平成29年度 活動支援事業11件(見込み)	
一般財源	0	【事業の内容・実績】	
計	4,500	(1) 活動支援事業 地域資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につな	
行財政改革課処理欄			

経011	項目名	中心市街地活性化推進事業補助金		新規事業
予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	253	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、3203			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	「第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：H25年度～H29年度）」の終了を踏まえ、新たに「第3期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：H30年度～H34年度）」を策定し、引き続き、中心市街地の再生を目指すこととしている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額 2,000	中心市街地活性化基本計画等に基づく事業へ財政支援することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。			
本年度要求額 2,000	【事業の内容・実績】			
総務部長段階査定額 2,000	その他財源の内訳	1. 中心市街地活性化推進事業		
市長段階査定額 2,000	分担金 0	事業実施のための調査、実施設計、事業計画（基本調査）策定等に要する経費の一部を補助する。（補助率：2/3 限度額：200万円）		
	負担金 0	2. 中心市街地商業活性化支援事業		
	使用料 0	中心市街地活性化基本計画等に基づく事業（アーケード整備など）を実施する場合の経費の一部を補助する。		
	手数料 0	（補助率：2/3 限度額：1億円）		
	財産収入 0	・平成27年度：3件（実施設計：1件 事業実施：2件）		
	寄付金 0	・平成28年度：0件		
	繰入金 0	・平成29年度：0件		
	雑収入 0			
	その他 0			
	計 2,000			
行財政改革課処理欄				

経012	項目名	スマート・エネルギー・タウン構想推進事業費		新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	253	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 商工費	【10次総の施策体系】2102			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	防災体制の強化、地域エネルギー産業の活性化、雇用の創出など、地方創生を進めるため、平成27年8月に「鳥取市スマートエネルギータウン構想」を策定した。			
(単位:千円)	また、この構想に沿って、地域電力会社「(株)とっとり市民電力」を平成27年8月に、官民連携の環境エネルギー産業アドバイス・研究組織「とっとり環境エネルギーアライアンス合同会社」を平成27年12月に設立した。			
前年度当初予算額 10,205	【事業の目的及び効果】			
本年度要求額 8,455	産学官連携して地域主導によるエネルギー産業の創出・育成を図り、地域経済の好循環を生み出すとともに、地域産業の振興や雇用の創造を図る。			
総務部長段階査定額 6,455	その他財源の内訳	【事業の内容・実績】		
市長段階査定額 6,455	分担金 0	・地域エネルギービジネス化推進事業		
	負担金 0	ビジネス化を図るための実証事業、設備導入に係る経費の一部を補助（補助率1/2、補助限度額2,000千円）		
	使用料 0	・スマートエネルギータウン推進協議会の開催（年2回）		
	手数料 0	・EV急速充電器保守		
	財産収入 0	平成29年度		
	寄付金 0	・秋里下水処理場バイオマス発電所が平成29年11月に稼働		
	繰入金 0	・（株）とっとり市民電力と契約した新たな市有施設数 28施設（累計103施設）		
	雑収入 0	・地域エネルギービジネス支援事業 1件（見込み）		
	その他 0			
	計 6,455			
行財政改革課処理欄				

経013	項目名	食品加工産業育成事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 商工費	【10次総の施策体系】2104		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	本市は、日本海の新鮮な海の幸、そして豊かな自然が育む山の幸に恵まれている状況にもかかわらず、市内製造業のうち、食料品製造業の事業所数、製造品出荷額等については県内他都市に比べて低い割合にある。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	6,000	市内食品加工産業における新商品開発等の取り組みを支援することで、特産品のブランド化・高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の事業規模拡充等を促進し、本市の地域経済活性化を図る。	
本年度要求額	6,000	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	4,000	(1) 補助対象者 中小企業者、協同組合、生産者団体、など	
市長段階査定額	4,000	(2) 補助限度額 100万円(補助率1/2)	
区分	本年度予算額	(3) 補助対象経費 原材料及び副資材の購入費、外注加工費、機械装置費、委託料、など	
財源内訳		(4) 補助要件 国、県、他の自治体及び各種団体等から補助をうけていない事業であること。	
国・県支出金	0	平成27年度	7件 5,862千円
地方債	0	平成28年度	5件 3,833千円
その他	0	平成29年度	8件 6,377千円(見込み)
一般財源	4,000		
計	4,000		
行財政改革課処理欄			

経014	項目名	国際経済交流推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 商工費	【10次総の施策体系】2102		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	平成22年8月にロシアウラジオストク市、平成24年9月に中国延辺朝鮮族自治州と相互に経済交流を促進する覚書を締結したことを踏まえ、平成25年4月に「国際経済発展協議会」を設立するとともに、ロシア、中国、韓国のコーディネーターを配置し、「環日本海経済交流センター」を設置した。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	14,507	引き続き、民間団体の環日本海地域との経済交流を支援するセンターを運営することで、地元企業の販路・受注拡大、観光客誘致等を図り、本市の経済発展を推進する。	
本年度要求額	18,831	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	15,530	○鳥取市国際経済発展協議会(環日本海経済交流センター)の運営により、地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、経済・観光講習会の実施、海外企業とのマッチングなどを行う。	
市長段階査定額	15,530	○環日本海拠点都市会議物産展への出展	
区分	本年度予算額	○中国延辺朝鮮族自治州との経済交流推進事業(国際投資貿易フェアへの出展など)	
財源内訳		○中国延辺朝鮮族自治州職員を相互研修派遣	
国・県支出金	0	○相談件数	○翻訳・通訳業務
地方債	0	H27年度 218件	50件
その他	0	H28年度 158件	141件
一般財源	15,530	H29年度 102件(見込み)	88件(見込み)
計	15,530		○海外企業とのマッチング
行財政改革課処理欄			

経015	<b>項目名</b> 食ブランド創出推進事業費		<b>新規事業</b>
<b>予算書項目</b>	地域経済活性化促進事業費	<b>ページ</b>	253
<b>年度</b>	H30	<b>所 属 名</b> 経済観光部 経済・雇用戦略課	
<b>会計名</b>	<b>事業の概要</b>		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
<b>款</b> 商工費	【10次総の施策体系】2104		
<b>項</b> 商工費	【事業の目的及び効果】 地域の食材を使ったご当地グルメのPR活動等を支援することにより、鳥取市の知名度を高めるとともに、地域ブランドの強化・充実を図る。		
<b>目</b> 商工業振興費	【事業の内容・実績】 地元食材を活用した新規メニューの開発など、食ブランドの創出に資する事業に対して補助金を交付する。 (1) 補助限度額：40万円（補助率1/2） (2) 補助対象経費：宣伝ツールの作成費、発表会経費及び県外旅費など		
(単位:千円)	平成27年度 2件 平成28年度 3件 平成29年度 1件（見込み）		
<b>前年度当初予算額</b>	800		
<b>本年度要求額</b>	800		
<b>総務部長段階査定額</b>	800	<b>その他財源の内訳</b>	
<b>市長段階査定額</b>	800	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
<b>区分</b>	<b>本年度予算額</b>		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	800		
計	800		
<b>行財政改革課処理欄</b>			

経016	<b>項目名</b> 農商工連携マッチング事業費		<b>新規事業</b>
<b>予算書項目</b>	地域経済活性化促進事業費	<b>ページ</b>	253
<b>年度</b>	H30	<b>所 属 名</b> 経済観光部 経済・雇用戦略課	
<b>会計名</b>	<b>事業の概要</b>		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
<b>款</b> 商工費	【10次総の施策体系】2103		
<b>項</b> 商工費	【事業の目的及び効果】 農商工のそれぞれの分野の事業者同士のマッチングを図り、新たなビジネスチャンスを創出するため、コーディネーターを配置し、各種事業に取り組む。		
<b>目</b> 商工業振興費	【事業の内容・実績】 (1) 農林漁業者と商工業者のマッチング支援 (2) 6次産業化推進コーディネーター (3) 開発技術の習得、経営改善等個別相談の実施 (4) 開発商品の検証とブラッシュアップ支援 (5) 国内外の市場開拓 (6) 販路開拓・需要獲得支援及び市場調査 (7) 農商工連携・6次産業化支援セミナーの開発		
(単位:千円)	平成27年度 支援件数 32件 平成28年度 支援件数 33件 平成29年度 支援件数 35件（見込み）		
<b>前年度当初予算額</b>	5,270		
<b>本年度要求額</b>	5,600		
<b>総務部長段階査定額</b>	5,600	<b>その他財源の内訳</b>	
<b>市長段階査定額</b>	5,600	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
<b>区分</b>	<b>本年度予算額</b>		
財源内訳			
国・県支出金	2,520		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,080		
計	5,600		
<b>行財政改革課処理欄</b>			



経017	項目名	中小卸売業経営力向上支援事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 卸売業は、市内の小売業者等が安定的かつ効率的に商品を調達するために欠くことのできない業種であるにもかかわらず、事業所数、販売額は減少傾向にあり、このままの状態を放置しては、本市経済全体に深刻な影響が出る。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 卸売業の経営の安定化を促進し、強固なサプライチェーンの維持向上を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 県版経営革新の認定を受けている中小卸売事業者の設備導入に係る経費を助成。県の補助制度の上乗せ補助。 補助限度額:200万円(補助率1/4)		
前年度当初予算額	8,000	分担金	0
本年度要求額	4,000	負担金	0
総務部長段階査定額	2,000	使用料	0
市長段階査定額	2,000	手数料	0
区分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳	0	寄付金	0
国・県支出金	0	繰入金	0
地方債	0	雑収入	0
その他	0	その他	0
一般財源	2,000		
計	2,000		
行財政改革課処理欄			

経018	項目名	地域商社運営支援事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 比較的事業規模の小さな生産者・事業者が食品を中心とする地域産品の域外への販路拡大を進めるには、受発注・決済・物流等の解決すべき多くの課題が存在する。この解消に向けて、平成29年10月、鳥取県東部1市4町、3金融機関、地元企業等で出資し、「株式会社 地域商社とっとり」が設立された。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 受発注、決済、物流等の一元化を可能とし得る地域商社の経営が軌道に乗るまでの間、財政支援を行い、地域産業の底上げや地域経済活性化の取組を促進させる。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 地域商社が販路拡大のために取組む運営経費に対する補助 補助率:1/2 平成29年度 5,000千円(見込み)		
前年度当初予算額	5,124	分担金	0
本年度要求額	4,524	負担金	0
総務部長段階査定額	4,524	使用料	0
市長段階査定額	4,524	手数料	0
区分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳	2,035	寄付金	0
国・県支出金	0	繰入金	0
地方債	0	雑収入	0
その他	0	その他	0
一般財源	2,489		
計	4,524		
行財政改革課処理欄			

経019	項目名	職業紹介事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	253
年度	H30	所 属 名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 商工費	【10次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の雇用情勢は、地方経済の緩やかな改善や好調な企業誘致もあり、有効求人倍率が1倍を超える状況となっているが、一方、人口減少が続くなか、地元企業における人材の確保が喫緊の課題となっている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 職業安定法に基づく職業紹介事業として専任の雇用アドバイザーを配置した鳥取市無料職業紹介所を設置し、求人、求職の申し込みを受け、求職者のニーズに沿った求人の掘り起こしなど、きめ細やかなマッチングを実現する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 雇用アドバイザー専任1名、兼任4名を配置し、雇用に関する情報の収集を行い、求職者に対して情報を提供するとともに、カウンセリング、企業訪問による新規求人開拓などを実施する。		
前年度当初予算額	2,420	平成27年度～平成29年度(平成30年1月25日時点)の就職状況 求職登録者数・・・93人 就職者数・・・・・・102人	
本年度要求額	2,501		
総務部長段階査定額	2,501	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,501	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,501		
計	2,501		
行財政改革課処理欄			

経020	項目名	雇用対策事務委託事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	253
年度	H30	所 属 名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 商工費	【10次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 市内学生が県外へ流出している現状、並びに本市へ進出する企業が相次いでいる現状を踏まえ、それら進出企業や市内の既存企業の産業人材の確保が喫緊の課題となっている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内の雇用支援機関の連携を図るために設置した鳥取市雇用促進協議会での事業実施を通じ、雇用の創出や安定化に努める。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (1) 協議会に対する事務・事業の委託を行う。 委託事業内容 ①高校生対象の企業見学会 ②外部講師による若者の職場定着促進企業セミナー (2) 上記事業を行う事業推進員の配置		
前年度当初予算額	5,674	[平成27年度] 高校生の企業見学会(見学企業13社・参加者254人)、パソコン技能&コミュニケーション研修(2回開催・参加者39人)、パソコン会計&コミュニケーション研修(1回開催・参加者13人)、6次産業化と販路開拓支援セミナー(1回開催・参加者26人)、若者の職場定着促進事業(2回開催・参加者64人)	
本年度要求額	4,642	[平成28年度] 高校生の企業見学会(見学企業19社・参加者356人)、パソコン技能&コミュニケーション研修(3回開催・参加者36人)、若者の職場定着促進事業(セミナー3回開催・参加者90人)	
総務部長段階査定額	4,642	[平成29年度(見込み)] 高校生の企業見学会(見学企業20社・参加者504人)、パソコン技能&コミュニケーション研修(2回開催・参加者19人)、若者の職場定着促進事業(3回開催・参加者62人)	
市長段階査定額	4,642	その他財源の内訳	
		分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	4,642		
計	4,642		
行財政改革課処理欄			

経021	項目名	障がい者雇用奨励金	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	253
年度	H30	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 商工費	【10次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取県下の障がい者雇用率は2.16%であり、法定雇用率の2.0%を上回る状況にあるが、平成30年4月には法定雇用率が2.2%に引き上げられることになっており、雇用率向上に向けた取組が必要である。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 障がい者を雇用する市内事業所に対し、市として奨励金を交付することで、障がい者雇用の促進を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 障がい者を対象とした国のトライアル雇用(有期雇用契約・原則3か月)終了後に、常用雇用に移行(3か月経過)した場合に、当該事業所に対して雇用した障がい者1人当たり50千円の雇用奨励金を支給する。		
前年度当初予算額	250	平成27年度 6件 300千円 平成28年度 3件 150千円 平成29年度(1月末現在) 8件 400千円	
本年度要求額	500		
総務部長段階査定額	500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	500	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	500		
計	500		
行財政改革課処理欄			

経022	項目名	人材確保推進事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	253
年度	H30	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 商工費	【10次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 市内学生が県外へ流出している現状、並びに本市へ進出する企業が相次いでいる現状を踏まえ、それら進出企業や市内の既存企業の産業人材の確保が喫緊の課題となっている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内企業が求める人材を市内外から確保しやすくするための取り組みを進め、地元企業の経営の安定化や成長を後押しする。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ①大阪・岡山で開かれる合同企業説明会のブースを借り上げ、市内企業の参加を呼びかける。 ②市内大学へ企業情報を掲載した広告グッズを配置し、企業の動画サイト等への誘導を図る。 ③市内企業を紹介するウェブサイトを作成し、県内外の学生等にSNS等を用いて発信する。		
前年度当初予算額	11,433		
本年度要求額	10,127		
総務部長段階査定額	7,581	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,581	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	2,688		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	4,893		
計	7,581		
行財政改革課処理欄			

経023	項目名	働き方改革推進事業費	新規事業
予算書項目	働き方改革推進事業費	ページ	253
年度	H30	所 属 名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】雇用政策係 0857-20-3134		
款 商工費	【10次総の施策体系】2101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	長時間労働や正規・非正規といった雇用形態など、働くということに対し、多くの課題を抱える日本は、働き方の改革が必要との声が高まり、政府において、平成28年9月に働き方改革実現会議が設置された。この会議の9回の審議を経て、平成29年3月28日には「働き方改革実行計画」が策定され、本格的に働き方改革の取組が始まっている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	3,330	働き方改革推進アドバイザーの企業訪問により、経営戦略の観点で企業の実態と課題を掘り起し、地元企業の生産性の向上や人材確保に繋げるための働き方改革を促進する。	
本年度要求額	3,443	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	3,230	1. 働き方改革推進アドバイザー(1名)による企業訪問	
市長段階査定額	3,230	2. 中小企業経営者向け働き方改革セミナー(2回)の開催	
区分	本年度予算額	平成29年10月5日「多様な人材を活かすための働き方改革セミナー」開催	
財源内訳		<<テーマ>>①円熟した社員は企業の宝、②残業ゼロで生産性の向上を、 ③社員に選ばれる職場とは <<参加者>>市内中小企業経営者等75人	
国・県支出金	0	その他の財源の内訳	
地方債	0	分担金	0
その他	0	負担金	0
一般財源	3,230	使用料	0
計	3,230	手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

経024	項目名	ふるさと産業規模拡大事業費	新規事業
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	253
年度	H30	所 属 名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の目的及び効果】		
目 商工業振興費	既存事業の規模拡大に伴う設備導入等に対して支援し、市内ふるさと産業(陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具、建具及びクラフトの製造業)の振興を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	2,500	ふるさと産業を行う事業者が、生産ライン又は販売所の拡充又は整備等の既存事業拡大のための設備導入を行う事業に対し支援する。	
本年度要求額	2,500	・補助率 1/2 ・補助限度額 2,500千円	
総務部長段階査定額	2,500	平成27年度 2件 2,992千円	
市長段階査定額	2,500	平成28年度 2件 1,790千円	
区分	本年度予算額	平成29年度 3件 2,222千円(見込み)	
財源内訳		その他の財源の内訳	
国・県支出金	500	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	0	使用料	0
一般財源	2,000	手数料	0
計	2,500	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

経025	項目名	伝統工芸等後継者育成支援事業費		新規事業
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	253	所属名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103			
項 商工費	【事業の目的及び効果】 伝統工芸等の技術を伝承するため、後継候補者の研修受け入れを行う事業者と研修従事者に対し助成を行い、伝統工芸の保存及び活性化を図る。			
目 商工業振興費	【事業の内容・実績】 後継候補者の受け入れ事業者（月額50千円、補助期間上限3年）と月に15日以上研修に従事する後継候補者（月額100千円、補助期間上限3年）に対し助成する。また、県外から移住してきた後継候補者の家賃（月額20千円を上限）の一部も助成。			
(単位:千円)	平成27年度 8,550千円 (陶磁器 2件、和紙 2件、酒造 1件) 平成28年度 4,545千円 (陶磁器 2件、和紙 3件、酒造 1件) 平成29年度 510千円 (和紙 1件) (見込み)			
前年度当初予算額	2,550	分担金 0		
本年度要求額	2,040	負担金 0		
総務部長段階査定額	2,040	使用料 0		
市長段階査定額	2,040	手数料 0		
区分	本年度予算額	財産収入 0		
財源内訳	国・県支出金 1,020	寄付金 0		
	地方債 0	繰入金 0		
	その他 0	雑収入 0		
	一般財源 1,020	その他 0		
	計 2,040			
行財政改革課処理欄				

経026	項目名	文房四宝まつり事業費		新規事業
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	253	所属名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103			
項 商工費	【事業の目的及び効果】 書齋における四つの宝「筆・硯・和紙・墨」の各産地「広島県熊野町・宮城県石巻市（雄勝町）・鳥取県鳥取市・三重県鈴鹿市」の関係者が、2年に1回一堂に会し取り組む伝統的工芸品の振興を図る事業を支援することで伝統産業を守っていく。			
目 商工業振興費	【事業の内容・実績】 平成30年度鳥取市開催に係る文房四宝まつり実行委員会への補助金			
(単位:千円)	1. 事業の概要 第20回文房四宝まつり、各産地の行政・産地組合会議 開催地 鳥取県鳥取市 開催期間 平成30年10月を予定			
前年度当初予算額	0	2. これまでの開催経過 平成20年度(第15回) 広島県熊野町 平成21年度(第16回) 鳥取県鳥取市 平成24年度(第17回) 宮城県石巻市 平成26年度(第18回) 三重県鈴鹿市 平成28年度(第19回) 広島県熊野町		
本年度要求額	2,000			
総務部長段階査定額	2,000	分担金 0		
市長段階査定額	2,000	負担金 0		
区分	本年度予算額	使用料 0		
財源内訳	国・県支出金 0	手数料 0		
	地方債 0	財産収入 0		
	その他 0	寄付金 0		
	一般財源 2,000	繰入金 0		
	計 2,000	雑収入 0		
行財政改革課処理欄				

経027	項目名	新技術研究開発事業費		新規事業
予算書項目	産学官連携推進事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 商工費	【10次総の施策体系】2101			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取大学、公立鳥取環境大学の知の財産や産業振興機構、産業技術センター等の産業支援機関が集積している好条件の中、ビジネスパートナーとなり得る地元の企業に対して、産学官連携による新技術の開発、新製品の開発、高付加価値化等が期待されている。			
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 産学官連携や農商工等異業種交流による新たな製品開発や新技術の実用化・起業化を支援し、経済活性化に資する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ○新技術研究開発事業 市内の中小企業者の産学共同研究による新技術の実用化開発に要する経費への補助 ○農商工連携推進補助金 市内の中小企業者の農商工連携による新商品開発等に要する経費への補助 ○産学官連携起業化推進支援事業 産学官連携により、本市での起業化及び新たな事業設立(大学発ベンチャー含む)に要する経費への補助			
前年度当初予算額	2,000	いずれの補助も補助率: 2/3 補助限度額: 1,000千円		
本年度要求額	2,000	平成27年度 0件 平成28年度 1件 平成29年度 0件		
総務部長段階査定額	1,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,000	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	1,000	繰入金	0	
計	1,000	雑収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

経028	項目名	【政策提案】起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費		新規事業
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市は、平成31年末までに転入超過都市への移行を実現するため、全庁的な取り組みを推進している。また、第10次総合計画において5年間で500件の創業を目標値として設定している。			
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 「起業を応援する鳥取市」のイメージを県内外に定着させることで、県外から起業と合わせて移住を希望する者呼び込むとともに、地元の起業に対する機運も盛り上げ、職を求めて転出する人を少しでも減らす。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 ●起業希望者の掘り起し・サポート ●事業承継マッチング ●空き家・空き店舗マッチング ●クラウドファンディング活用支援 H27:4件 H28:2件 H29:3件(H29.12月現在)			
前年度当初予算額	15,220	その他財源の内訳		
本年度要求額	2,065	分担金	0	
総務部長段階査定額	2,065	負担金	0	
市長段階査定額	2,065	使用料	0	
区分	本年度予算額	手数料	0	
財源内訳		財産収入	0	
国・県支出金	0	寄付金	0	
地方債	0	繰入金	0	
その他	0	雑収入	0	
一般財源	2,065	その他	0	
計	2,065			
行財政改革課処理欄				

経029	項目名	花と木のまつり開催補助金	新規事業																				
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	253																				
年度	H30	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、3203																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取市自然保護及び環境保全条例において、4月29日を花の日、11月3日を木の日と定めており、市民への啓発が必要である。																						
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 花と緑のある豊かな街づくりを目指し、市民の主体的参加による花と木のまつりを開催し、あわせて、中心市街地の賑わいを創出する。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 鳥取市花と木のまつり実行委員会に対する補助																						
前年度当初予算額	2,013	平成27年度 1,513千円 花のまつり38,000人、木のまつり32,000人																					
本年度要求額	1,513	平成28年度 1,485千円 花のまつり34,000人、木のまつり22,000人																					
総務部長段階査定額	1,513	平成29年度 2,013千円(見込み) 花のまつり36,000人、木のまつり38,000人																					
市長段階査定額	1,513	<table border="1"> <tr><th colspan="2">其他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>其他</td><td>0</td></tr> </table>		其他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	其他	0
其他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	0																						
其他	0																						
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr><th>区 分</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>其他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,513</td></tr> <tr><td>計</td><td>1,513</td></tr> </table>		区 分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	其他	0	一般財源	1,513	計	1,513								
区 分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
其他	0																						
一般財源	1,513																						
計	1,513																						
財源内訳		<table border="1"> <tr><th>財源内訳</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>其他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,513</td></tr> <tr><td>計</td><td>1,513</td></tr> </table>		財源内訳	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	其他	0	一般財源	1,513	計	1,513								
財源内訳	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
其他	0																						
一般財源	1,513																						
計	1,513																						
行財政改革課処理欄																							

経030	項目名	商工会補助金	新規事業																				
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	253																				
年度	H30	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2102、2103																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成19年4月1日に商工会が合併し、鳥取市東商工会(国府町、福部町商工会)、鳥取市南商工会(河原町、用瀬町、佐治町商工会)、鳥取市西商工会(気高町、鹿野町、青谷町商工会)の3商工会となり、中小・小規模事業者に対して伴走型の支援を行っている。																						
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 商工業の振興と安定及び福祉の増進を図り、小規模事業の経営支援等を行う事業に対して補助を行い、新市域の中小企業等の振興を図る。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 三商工会の経営改善普及事業費、地域総合振興事業費に対して助成																						
前年度当初予算額	25,070	平成27年度 25,065千円																					
本年度要求額	25,065	平成28年度 25,065千円																					
総務部長段階査定額	25,065	平成29年度 24,990千円																					
市長段階査定額	25,065	<table border="1"> <tr><th colspan="2">其他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>其他</td><td>0</td></tr> </table>		其他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	其他	0
其他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	0																						
其他	0																						
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr><th>区 分</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>其他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>25,065</td></tr> <tr><td>計</td><td>25,065</td></tr> </table>		区 分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	其他	0	一般財源	25,065	計	25,065								
区 分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
其他	0																						
一般財源	25,065																						
計	25,065																						
財源内訳		<table border="1"> <tr><th>財源内訳</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>其他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>25,065</td></tr> <tr><td>計</td><td>25,065</td></tr> </table>		財源内訳	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	其他	0	一般財源	25,065	計	25,065								
財源内訳	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
其他	0																						
一般財源	25,065																						
計	25,065																						
行財政改革課処理欄																							

経031	項目名	中小企業等支援事業費		新規事業
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222			
款 商工費	【10次総の施策体系】2102、2103			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	鳥取県中小企業団体中央会は、中小企業等協同組合法に基づき設置された特別民間法人で、本部を鳥取市に置き東部での活動が主体となっている。時代に即した中小企業の組合設立や運営指導を行っているほか、経営相談、活路開拓調査、情報化対策事業、個別専門指導など各種指導・助成事業を行っている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	800	加盟団体が中小企業の組合であることから裾野がかなり広いこと、組織化対策事業を実施している唯一の支援団体であることなどを踏まえ、中小企業団体中央会に、中小企業の活性化や次世代リーダーの育成支援、地域資源活用、農商工連携による新商品開発、販路開拓などの業務を委託することで、効率的に地域産業の振興を図る。		
本年度要求額	800	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	800	中小企業を対象とした各種研修会の開催、経営指導並びに専門家派遣によるフォローアップ事業を鳥取県中小企業団体中央会に委託する。		
市長段階査定額	800	(1) 研修会 (2) 支援事業(フォローアップ)		
区分	本年度予算額	①中小企業等経営革新研修会 ①連携組織マーケティング支援		
財源内訳		②創業支援研修会 ②中小企業事業連携活動支援		
国・県支出金	0	③コミュニティビジネス研修会 ③コミュニティビジネス創出支援		
地方債	0	④連携組織後継者育成研修会 ④創業・経営革新支援		
その他	0	⑤中小企業レディース研修会 ⑤業種業態転換支援		
一般財源	800	H27年度 800千円		
計	800	H28年度 800千円		
		H29年度 800千円		
行財政改革課処理欄				

経032	項目名	鳥取西いなば地域振興グランドデザイン推進事業費		新規事業
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249			
款 商工費	【10次総の施策体系】2103			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 商工業振興費	鳥取市西いなば地域では、H25年度に西商工会を中心として、「鳥取市西いなば地域の資源を活かした地域振興グランドデザイン」を策定するとともに、このグランドデザインを実現するために、経済団体、地域住民等で構成する「鳥取市西いなば地域振興協議会」を設置した。鳥取西道路の全線供用が近づき、新たな道の駅の整備や、平成30年には山陰海岸ジオパークの再認定世界審査も予定される中で、浜村温泉館を含めた温泉等の利活用についても念頭に置きながら、地域資源の更なる利活用をめざして地域を挙げて取組を進めている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	3,960	山陰道の開通を控えるなかで、気高・鹿野・青谷の3地域のさらなる連携の強化を地域振興グランドデザイン推進事業の目的とする鳥取市西いなば地域振興協議会が核となり、地域力の底上げを図っていくことは、今後の西いなば地域の活性化において重要な取組であり、具体的な事業に着手し収入を得るまでの間、支援を行うことで広域的な活動の着実な実施を促す。		
本年度要求額	3,960	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	3,960	鳥取市西いなば地域振興協議会運営補助		
市長段階査定額	3,960			
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	3,960			
計	3,960			
行財政改革課処理欄				



経033	項目名	中小企業・小規模企業振興推進事業費	新規事業
予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 商工費	【10次総の施策体系】2102、2103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】		
目 商工業振興費	市内の事業所の大多数を占める中小企業・小規模企業は、今日、社会構造の変化、グローバル経済の進展、急速な少子高齢化や人口減少の進行など、地域社会・地域経済を取り巻く環境が変化する中で、様々な困難に直面している。		
(単位:千円)	市の産業振興を図っていく上で、中小企業・小規模企業の多様な活力ある成長と発展が図られるよう支援していくことが必要であり、「鳥取市中小企業・小規模企業振興条例」を平成29年4月に施行した。		
前年度当初予算額	1,154	【事業の目的及び効果】	
本年度要求額	894	条例制定の意義について広く周知を図るとともに、今日の中小企業・小規模企業の抱える課題等について、関係者をはじめとする市民の意識の共有を図り、今後の有効な市の中小企業・小規模企業振興施策の構築・運用に役立てる。	
総務部長段階査定額	821	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	821	○鳥取市中小企業・小規模企業振興条例制定啓発講演会の開催	
区分	本年度予算額	条例制定の啓発として、識者による講演会を開催する。	
国・県支出金	0	○鳥取市中小企業・小規模企業振興会議の開催	
地方債	0	支援団体や市民委員で構成する「鳥取市中小企業・小規模企業振興会議」を開催し、中小企業・小規模企業が抱える課題や施策について意見交換を行う。	
その他	0	○「鳥取市中小企業・小規模企業支援制度パンフレット」の作成	
一般財源	821	「鳥取市中小企業支援制度パンフレット」を作成し、一体的な周知・広報を図る。	
計	821		
行財政改革課処理欄			

経034	項目名	物産振興事業費	新規事業
予算書項目	物産振興事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249		
款 商工費	【10次総の施策体系】2103		
項 商工費	【事業の目的及び効果】		
目 商工業振興費	本市の経済活性化を図るため、姉妹都市交流や様々な都市交流事業を活用しつつ、県外におけるイベント等に参加し、本市の物産振興に取り組む。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	2,049	各種イベントで物産販売等を行うための旅費等	
本年度要求額	1,199	平成29年度	
総務部長段階査定額	1,005	(1) 阪神競馬場PR事業(平成29年9月9日~10日)	
市長段階査定額	1,005	(2) よこすかカレーフェスティバル出展事業(平成29年6月3日~4日)	
区分	本年度予算額	(3) おかやま桃太郎まつり出展事業(平成29年10月7日~9日)	
国・県支出金	0	(4) こおりやま産業博出展事業(平成29年10月7日~8日)	
地方債	0	(5) 関西圏での物産交流事業(平成29年11月3日~4日)	
その他	0	(6) 釧路大漁どんばく出展事業(平成29年9月1日~3日)	
一般財源	1,005	(7) 尼崎競艇PR事業(平成29年4月9日)	
計	1,005	(8) 春日井まつり出展事業(平成29年10月21日~22日)	
行財政改革課処理欄	(9) 鳥取県菓子工業組合に全国菓子大博覧会支援補助を行った。		

経035	項目名	物産振興体制強化事業費		新規事業																				
予算書項目	物産振興事業費	ページ	253	所 属 名																				
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249																							
款 商工費	【10次総の施策体系】2103																							
項 商工費	【事業の目的及び効果】 物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行う、まちパ ル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売を支援する。																							
目 商工業振興費	【事業の内容・実績】 鳥取市観光コンベンション協会の物産振興事業への補助																							
(単位:千円)	(鳥取市観光コンベンション協会補助金)																							
前年度当初予算額	7,700	平成27年度 7,700千円 (まちパル鳥取)																						
本年度要求額	8,790	平成28年度 7,740千円 (まちパル鳥取)、1,780千円 (すなばからのおくりもの展)																						
総務部長段階査定額	8,790	平成29年度 7,700千円 (まちパル鳥取)																						
市長段階査定額	8,790	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>諸収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
諸収入	0																							
その他	0																							
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr><th>区 分</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,790</td></tr> <tr><td>計</td><td>8,790</td></tr> </table>			区 分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	8,790	計	8,790								
区 分	本年度予算額																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	8,790																							
計	8,790																							
財源内訳		<table border="1"> <tr><th>財源内訳</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,790</td></tr> <tr><td>計</td><td>8,790</td></tr> </table>			財源内訳	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	8,790	計	8,790								
財源内訳	本年度予算額																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	8,790																							
計	8,790																							
行財政改革課処理欄																								

経036	項目名	インターネットショップ事業費		新規事業																				
予算書項目	物産振興事業費	ページ	253	所 属 名																				
年度	H30	経済観光部 経済・雇用戦略課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222																							
款 商工費	【10次総の施策体系】2103、2104																							
項 商工費	【事業の目的及び効果】 実店舗での市場に比べて、遥かに大きなインターネット販売の市場の信頼性を高め、市 内の小規模事業者のビジネスチャンスを創出するため、本市独自のインターネットショッ プを開設・運営する。																							
目 商工業振興費	【事業の内容・実績】 インターネットショップ「とっとり市」の観光コンベンション協会への委託																							
(単位:千円)	インターネットショップ「とっとり市」の運営 (カスタマーセンター運営、サイト運 営管理、システム保守、商品配送業務におけるデータ連携処理等)																							
前年度当初予算額	27,976	・販売促進のためのキャンペーン企画や特集ページ等の作成、ネット広告等のPR実施																						
本年度要求額	21,344	・出店者向けのセミナー、操作説明会の実施																						
総務部長段階査定額	21,344	* その他財源の諸収入は、インターネットショップ出店料等。																						
市長段階査定額	21,344	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>諸収入</td><td>3,758</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	3,758	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
諸収入	3,758																							
その他	0																							
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr><th>区 分</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,758</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>17,586</td></tr> <tr><td>計</td><td>21,344</td></tr> </table>			区 分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	3,758	一般財源	17,586	計	21,344								
区 分	本年度予算額																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	3,758																							
一般財源	17,586																							
計	21,344																							
財源内訳		<table border="1"> <tr><th>財源内訳</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,758</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>17,586</td></tr> <tr><td>計</td><td>21,344</td></tr> </table>			財源内訳	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	3,758	一般財源	17,586	計	21,344								
財源内訳	本年度予算額																							
国・県支出金	0																							
地方債	0																							
その他	3,758																							
一般財源	17,586																							
計	21,344																							
行財政改革課処理欄																								

経037	項目名	企業誘致推進費	新規事業																				
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	253																				
年度	H30	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2102																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 人口減少が続き、税収が伸び悩む中、地域経済の活性化、雇用の創出を目的に、積極的に企業誘致に取り組んできた。																						
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 本市産業の発展と雇用確保のため、本市への企業立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図り、鳥取市創生総合戦略にある雇用の拡大や地元企業の発展につながる新たな企業誘致の実現に向けて取り組む。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 企業誘致のため、鳥取県等関係機関と協調しながら、首都圏・中京圏・関西圏の企業等への訪問活動を通じて、本市への企業進出を働きかける。																						
前年度当初予算額 14,983	◇誘致企業件数 平成27年度 3社 平成28年度 2社 平成29年度 2社(見込み)																						
本年度要求額 5,522	◇企業訪問件数 平成27年度 338件 平成28年度 331件 平成29年度 297件(平成30年1月時点)																						
総務部長段階査定額 5,522	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額 5,522																							
区分 本年度予算額																							
財源内訳 国・県支出金 0																							
地方債 0																							
その他 0																							
一般財源 5,522																							
計 5,522																							
行財政改革課処理欄																							

経038	項目名	企業立地促進資金貸付金	新規事業																				
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	253																				
年度	H30	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課																					
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223																						
款 商工費	【10次総の施策体系】2102																						
項 商工費	【事業の経過及び背景】 有効求人倍率が1倍を超え、雇用情勢が改善傾向で推移しているが、市内製造業の1人当たりの付加価値額が山陰他都市に比べ低い状況にある。																						
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 本市への企業立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 市内に工場の新増設を行う企業に対して行われる融資に対し、預託を行う。																						
前年度当初予算額 205,920	預託件数 平成27年度 20件 201,318千円 平成28年度 19件 162,495千円 平成29年度 8件 92,293千円(見込み)																						
本年度要求額 122,530	* その他財源の諸収入は、企業立地促進資金貸付金元利収入。																						
総務部長段階査定額 106,905	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td>106,905</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	106,905	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	106,905																						
その他	0																						
市長段階査定額 106,905																							
区分 本年度予算額																							
財源内訳 国・県支出金 0																							
地方債 0																							
その他 106,905																							
一般財源 0																							
計 106,905																							
行財政改革課処理欄																							

経039	項目名	企業立地促進補助金		新規事業
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223 【10次総の施策体系】2102 【事業の目的及び効果】 企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。 【事業の内容・実績】 ①鳥取市企業立地促進補助金 対象事業：製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など 補助金額：投資額×（3%又は5%） ※雇用者数に対する補助を本年度以降指定分より廃止する。 交付条件：地方公共団体が取得・造成した工業団地に立地することなど ※対象事業ごとに一定の投資額及び新規常用雇用者数に要件あり。 ②労働生産性の向上を図る中小製造業の支援（1人当たり付加価値額の向上） 対象事業：中小企業等経営強化法（平成28年7月1日施行）の認定等を受けた生産性の向上を図る中小企業（製造業）等に対する補助。人材育成、コスト管理のマネジメントの向上や設備投資等、経営力を向上させるための取組を支援する。 補助金額：投資額×1/2、上限2500万円 交付条件：経営力向上計画の認定または経営革新計画の承認を受けた事業 投資額1500万以上 ③鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金 対象企業：情報処理・提供サービス業、ソフトウェア業 補助金額：専用通信回線使用料及び借室料の1/6の合計額 補助期間：操業から5年間 ※対象事業ごとに一定の新規常用雇用者数に要件あり (事業の実績) ①平成27年度：5社 平成28年度：19社 平成29年度：14社（見込み） ②平成28年度：1社 平成29年度：9社（見込み） ③平成27年度：5社 平成28年度：5社 平成29年度：5社（見込み） * その他財源の繰入金は、地域振興基金繰入金。			
目	商工業振興費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	826,596			
本年度要求額	1,382,054			
総務部長段階査定額	637,044	その他財源の内訳		
市長段階査定額	637,044	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	537,044	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	537,044			
一般財源	100,000			
計	637,044			
行財政改革課処理欄				

経040	項目名	雇用維持・創出支援事業費		新規事業
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223 【10次総の施策体系】2102 【事業の経過及び背景】 人口減少が続き、税収が伸び悩む中、地域経済の活性化、雇用の創出を目的に、積極的に企業誘致に取り組んできた。 【事業の目的及び効果】 市内企業の雇用維持、創出を促進し、地域経済の発展を図る。 【事業の内容・実績】 ①鳥取市大量雇用創出補助金 対象者：次の要件を満たす企業に対して助成を行う ・鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金交付要綱第5条に基づく指定を受けている者 ・市長から雇用計画（年間20人以上増）の認定を受けた者 補助金額：新規常用雇用者数×20万円 ②鳥取市液晶産業雇用支援補助金 対象者：次の要件を満たす企業に対して助成を行う ・液晶関連の事業を営む者 ・工場等から排出する汚水の量が、日量1,000立方メートル以上である者 ・500人以上の常用雇用者を有する者 補助金額：年間下水道使用料-（年間使用水量×122円/㎡×1.08）と純増の正規雇用者数×20万円の合計額 その他：本補助金の交付対象企業は1社のみ。 上記企業は、平成28年度より車載液晶専用工場として稼働中。 (事業の実績) ①平成27年度：5社 平成28年度：2社 平成29年度：3社（見込み） ②平成27年度：1社 平成28年度：1社 平成29年度：1社（見込み）			
目	商工業振興費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	167,532			
本年度要求額	164,581			
総務部長段階査定額	164,581	その他財源の内訳		
市長段階査定額	164,581	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	164,581			
計	164,581			
行財政改革課処理欄				

経041	項目名	ビジネスマッチング支援事業費	新規事業
予算書項目	中小企業新規開発奨励事業費	ページ	253
年度	H30	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【10次総の施策体系】2102		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 有効求人倍率が1倍を超え、雇用情勢が改善傾向で推移しているが、市内製造業の1人当たりの付加価値額が山陰他都市に比べ低い状況にある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 中小企業等が商品、製品等の販路開拓を行うことにより、新たな販売ルートを開設し、中小企業等の販売力及び競争力を向上させ、もって本市の産業振興を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 展示会出展事業 対象者 : 市内に事業所を有する中小企業者で、製造業、道路貨物運送業、倉庫業、梱包業、ソフトウェア業、デザイン業、機械設計業、情報処理・提供サービス業、インターネット附随サービス業などの事業を営むもの 対象経費: 出展料、会場備品等リース料、印刷製本費、旅費、通訳費、展示品搬送料 補助金額: 対象経費の2/3 限度額 : 1回目 30万円、2回目 25万円、3回目 20万円 (海外の場合はいずれの回数の時点でも50万円) ※一企業につき、通算して国内・国外合わせて3回を限度とする。 ※国、県などから同様の補助等を受けていない事業とする。		
前年度当初予算額	6,000	平成27年度 13件 平成28年度 13件 平成29年度 17件(見込み)	
本年度要求額	6,000		
総務部長段階査定額	3,000	行財政改革課処理欄	
市長段階査定額	3,000		
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,000		
計	3,000		

経042	項目名	観光活動事業費	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	253
年度	H30	所 属 名 経済観光部 観光戦略課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の目的及び効果】 関係団体との連携を密にして観光行政の円滑な推進を図るとともに、首都圏や関西圏等での積極的な活動を行い、鳥取市でのコンベンション開催の誘致に努めることにより、観光PRと観光客の増加を図る。 また、HOT連携を推進するため、姫路市、岡山市と連携し3都市への誘客と都市間交流を図る。		
目 観光費	【事業の内容・実績】 (1) 関係団体との連絡調整 (2) コンベンション誘致活動 (3) HOTトライアングル関連事業 平成27年度 4,960千円 平成28年度 1,515千円 平成29年度 1,681千円(見込み)		
(単位:千円)	行財政改革課処理欄		
前年度当初予算額	1,681		
本年度要求額	1,446		
総務部長段階査定額	1,446		
市長段階査定額	1,446		
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,446		
計	1,446		

経043	項目名	桜まつり事業委託費		新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	桜の名所である鳥取城跡周辺や袋川周辺にボンボリ等の設置・点灯を行うことにより、市民に憩いの場を提供するとともに観光客の誘客や中心市街地の賑わいの創出を図る。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	6,398	桜の名所を演出することにより、観光地としての魅力を高め、観光客の誘致を行う。		
本年度要求額	6,398	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	6,398	桜の開花時期に合わせ、ボンボリ等を鳥取城跡周辺や袋川周辺にて設置・点灯を行う。		
市長段階査定額	6,398	平成27年度 6,136千円 平成28年度 6,128千円 平成29年度 6,277千円(見込み)		
区分	本年度予算額	【その他財源の内訳】		
財源内訳		分担金	0	
国・県支出金	0	負担金	0	
地方債	0	使用料	0	
その他	0	手数料	0	
一般財源	6,398	財産収入	0	
計	6,398	寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

経044	項目名	観光ボランティア活性化事業費		新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】			
目 観光費	本市のホスピタリティの強化とともに、おもてなしの心による観光振興を図る。			
(単位:千円)	①観光ガイドを養成して、観光客に本市の魅力をPRする。			
前年度当初予算額	1,772	②観光大学を開催して、本市のホスピタリティの向上を目指す。		
本年度要求額	2,232	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	1,772	(1)観光ボランティアガイド事業		
市長段階査定額	1,772	①観光ボランティアガイド活動事業の支援		
区分	本年度予算額	②鳥取市まちなみぐりガイドマップの作成		
財源内訳		③観光ボランティアガイド養成事業		
国・県支出金	0	(2)観光大学事業		
地方債	0	①観光マイスター育成事業		
その他	0	②観光マイスター章の作成とテキスト作成		
一般財源	1,772	③観光マイスター登録連絡事務		
計	1,772	(3)各地区ガイド事業		
		平成27年度 1,744千円 平成28年度 1,744千円 平成29年度 1,772千円(見込み)		
行財政改革課処理欄				

経045	項目名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業費		新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	253	所属名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成26年度、道の駅「神話の里白うさぎ」が、国土交通省が選定する「全国重点道の駅」35か所のうちの1か所に選定された。道の駅「神話の里白うさぎ」を観光振興・地域振興の拠点として活用し、地域の活性化を図ることで観光客誘客を推進する。			
目 観光費	【事業の内容・実績】 (1) 地域の新たな魅力づくりと情報発信を図ること等を目的として、NPO法人地域活性化センターが全国展開している「恋人の聖地」に白兔海岸が選定されたことに伴い同法人に対し活動負担金を拠出する。 (2) 「白兔の丘」知名度向上や誘客推進のため、周辺の環境整備を行う。 (3) 白兔まつりのイベント支援を行い、市民及び県外からの誘客を図る。			
(単位:千円)	平成27年度 672千円 平成28年度 672千円 平成29年度 672千円(見込み)			
前年度当初予算額	672	行財政改革課処理欄		
本年度要求額	2,938			
総務部長段階査定額	672	その他財源の内訳		
市長段階査定額	672	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	672			
計	672			

経046	項目名	吉岡温泉活性化事業費		新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	253	所属名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市が所有する毎分100ℓの温泉権を新吉岡温泉会館で活用し、平成28年に策定した「吉岡温泉ランドデザイン」に基づき、地元と協力しながら観光振興及び地域活性化を図るとともに誘客を推進する。			
目 観光費	【事業の内容・実績】 (1) 県外からの来訪の多く見込めるイベントにおいて足湯を出展し、観光客へのおもてなしの向上と吉岡温泉のPRを行う。 (2) 温泉旅館組合または町内会が温泉地としての魅力向上のため実施する修景整備事業に対して、1件あたり500千円を限度として事業費の2分の1を補助する。 (3) 吉岡温泉ホテルまつりのイベント支援により、県外からの誘客を図る。			
(単位:千円)	平成27年度 1,465千円 平成28年度 2,830千円 平成29年度 75,858千円(見込み)			
前年度当初予算額	71,506	* その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		
本年度要求額	1,506	行財政改革課処理欄		
総務部長段階査定額	1,506	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,506	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	1,506	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	1,506			
一般財源	0			
計	1,506			

経047	項目名	トワイライトエクスプレス瑞風受入事業費		新規事業																				
予算書項目	観光活動費	ページ	253	所 属 名																				
年度	H30	経済観光部 観光戦略課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227																							
款 商工費	【10次総の施策体系】2201																							
項 商工費	【事業の経過及び背景】																							
目 観光費	JR西日本が運行する「トワイライトエクスプレス瑞風」は、山陰コース上りで鳥取駅に停車、鳥取砂丘や砂の美術館、仁風閣での立ち寄り観光が実施されている。それに伴いJR西日本から鳥取市に対して、園児による鳥取駅での出迎え・見送りにつき支援要望があった。																							
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】																							
前年度当初予算額	649	地元保育園児によるおもてなしにより、停車駅での歓迎ムードを演出する。																						
本年度要求額	576	【事業の内容】																						
総務部長段階査定額	576	瑞風鳥取駅立ち寄り時(年間18回)の市内園児のバス送迎。																						
市長段階査定額	576	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収金	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収金	0																							
その他	0																							
区分	本年度予算額																							
財源内訳	国・県支出金	288																						
	地方債	0																						
	その他	0																						
	一般財源	288																						
	計	576																						
行財政改革課処理欄																								

経048	項目名	知名度アップイベント推進事業費		新規事業
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	253	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	「知名度アップ大作戦」として広報室が所管していた事業を、平成24年度よりイベント部門とマスメディア等の広報媒体を用いた広報部門に分け、イベント部門を観光コンベンション推進課(現:観光戦略課)に移管。			
(単位:千円)	鳥取への観光客として有望な市場である関西圏を中心に、県外で集客力のあるイベントや集客施設などにおいて、しゃんしゃん傘踊り団体の派遣や観光ブースでのPRを行う。			
前年度当初予算額	2,877	【事業の目的及び効果】		
本年度要求額	4,119	県外で集客力のあるイベントや集客施設などにおいて、しゃんしゃん傘踊りの派遣や観光ブースを出展し、鳥取市の魅力をPRをすることにより知名度アップと観光客の誘客を図る。		
総務部長段階査定額	3,462	【事業の内容・実績】		
市長段階査定額	3,462	平成29年度 2,877千円(見込み)		
区分	本年度予算額	・傘踊り団体派遣事業、鈴の音大使派遣事業 (姫路お城まつり、岡山桃太郎まつり、JRA阪神競馬場、など)		
財源内訳	国・県支出金	0	・県外イベント等での観光PR (傘踊り派遣のイベント時のほか、駅、加西SA、など)	
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	3,462		
	計	3,462		
行財政改革課処理欄				



経049	項目名	宣伝推進事業費	新規事業
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 観光戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の目的及び効果】 県外旅行会社に対し、本市の魅力ある観光素材や観光ルート、イベント等を積極的に紹介し、旅行企画の提案を行い、本市に訪れる観光客の誘客を図る。また、マスコミ・メディアへの旬な観光情報を提供し、全国へ情報発信を行う。		
目 観光費	【事業の内容・実績】 (1) 県外旅行会社プロモーション (2) マスコミ・メディアへの情報提供 (3) 観光パンフレット等の製作		
(単位:千円)	平成29年度(見込み) ・旅行会社等訪問(東京、関西、名古屋、中四国、九州) ・旅行会社商談会(大阪、広島、九州) ・各種広告(新聞、情報雑誌等) ・観光パンフレット等製作(旅時間、砂の美術館多言語パンフ等)		
前年度当初予算額	13,467	分担金	0
本年度要求額	13,594	負担金	0
総務部長段階査定額	13,594	使用料	0
市長段階査定額	13,594	手数料	0
区分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳		寄付金	0
国・県支出金	0	繰入金	0
地方債	0	雑収入	0
その他	0	その他	0
一般財源	13,594		
計	13,594		
行財政改革課処理欄			

経050	項目名	国際観光推進事業費	新規事業
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	253
年度	H30	所属名	経済観光部 観光戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の目的及び効果】 東アジア市場をはじめとする環日本海諸国における本市の知名度をアップさせ、外国人観光客の受入体制の整備、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済活性化を図る。 また、外国人観光客受け入れ態勢を強化し、おもてなし体制の充実を図る。		
目 観光費	【事業の内容・実績】 東アジア市場における鳥取市の認知度、国際交通インフラの状況を勘案しながら、効果的で有効な施策を鳥取県・山陰DMOなどと連携しながら事業を展開していく。 (1) 諸外国での鳥取市観光情報発信 ①海外商談会参加 2,487千円 ②海外メディア広告費等 3,210千円 (2) インバウンド対策 国際観光客サポートセンターの運営 22,029千円 多言語翻訳実証 7,000千円 (4) 海外プロモーションの展開 7,200千円 (5) 支援事業 一次交通支援 9,000千円 二次交通支援 19,859千円		
(単位:千円)	平成27年度 38,814千円 平成28年度 49,624千円 平成29年度 53,310千円(見込み)		
前年度当初予算額	52,810	分担金	0
本年度要求額	77,870	負担金	0
総務部長段階査定額	70,785	使用料	0
市長段階査定額	70,785	手数料	0
区分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳		寄付金	0
国・県支出金	13,079	繰入金	0
地方債	0	雑収入	0
その他	0	その他	0
一般財源	57,706		
計	70,785		
行財政改革課処理欄			

経051	項目名	観光協会等補助金		新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】			
目 観光費	本市観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている（一社）鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、事業の円滑な運営を推進し、もって本市の観光振興を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	42,613	鳥取市観光コンベンション協会への運営補助。		
本年度要求額	46,748	平成27年度 41,793千円		
総務部長段階査定額	44,268	平成28年度 41,741千円		
市長段階査定額	44,268	平成29年度 42,613千円（見込み）		
区分	本年度予算額	* その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	
地方債	0	負担金		0
その他	25,956	使用料		0
一般財源	18,312	手数料		0
計	44,268	財産収入		0
		寄付金		0
		繰入金		25,956
		雑収入		0
		その他		0
行財政改革課処理欄				

経052	項目名	しゃんしゃん祭振興会補助金		新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	昭和40年に始まった鳥取しゃんしゃん祭は、鳥取の夏の一大イベントとして定着しており、毎年多くの踊り子と観客で賑わっている。今後、より一層の全国的認知度を高めていくための祭りとして活性化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	22,513	鳥取しゃんしゃん祭開催に係る鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助。		
本年度要求額	25,183	平成27年度 18,172千円		
総務部長段階査定額	25,183	平成28年度 20,709千円		
市長段階査定額	25,183	平成29年度 22,513千円（見込）		
区分	本年度予算額	分担金		
財源内訳	国・県支出金	0	負担金	
地方債	0	使用料		0
その他	0	手数料		0
一般財源	25,183	財産収入		0
計	25,183	寄付金		0
		繰入金		0
		雑収入		0
		その他		0
行財政改革課処理欄				

経053	項目名	コンベンション誘致支援事業費		新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所属名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】			
目 観光費	本市で開催が決定したコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション推進と観光振興を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	7,250	(1) 財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、予算の範囲内で交付する。		
本年度要求額	7,250	(2) 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市内開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて予算の範囲内で補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に間接補助をする形態とする。		
総務部長段階査定額	7,250	平成27年度 (1) 4,875千円 (2) 3,589千円		
市長段階査定額	7,250	平成28年度 (1) 6,815千円 (2) 3,742千円		
		平成29年度 (1) 6,312千円 (2) 4,388千円 (見込み)		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳		分担金	0	
国・県支出金	0	負担金	0	
地方債	0	使用料	0	
その他	0	手数料	0	
一般財源	7,250	財産収入	0	
計	7,250	寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

経054	項目名	ループバス運行支援助成費		新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所属名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	「ループ麒麟獅子」は、鳥取市内観光地を巡る周遊バスとして、観光二次交通の充実を図っている。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	6,286	鳥取駅を起点とし、鳥取城跡、鳥取砂丘、鳥取港(かにっこ館)、湖山池ナチュラルガーデンなどを周遊するルートでバスを運行し、観光振興や観光客の利便性向上を図る。		
本年度要求額	6,286	運行日:土、日、祝、振替休日、夏季(8/1~8/31)		
総務部長段階査定額	6,286	平成27年度 6,886千円		
市長段階査定額	6,286	平成28年度 5,167千円		
		平成29年度 6,286千円(見込み)		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳		分担金	0	
国・県支出金	0	負担金	0	
地方債	0	使用料	0	
その他	0	手数料	0	
一般財源	6,286	財産収入	0	
計	6,286	寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

経055	項目名	観光イベント開催補助金		新規 事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名 経済観光部 観光戦略課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】 地域や団体などが中心となって、魅力あふれる地域の伝統文化や歴史に因んだイベントを開催している。その各種観光イベントを支援することにより、全国に観光鳥取を情報発信し、観光客の誘致を図る。			
目 観光費	【事業の内容・実績】 ・市民納涼花火大会 鳥取しゃんしゃん祭の最後を飾るイベントとして開催し、観光客の誘客を図る。 H27:130,000人 H28:120,000人 H29:120,000人 ・鳥取三十二万石お城まつり 鳥取城跡を会場として、市街地への誘客と鳥取城復元に向けた意識醸成も行う。 H27:9,437人 H28:10,000人 H29:12,000人 ・青い鳥コンサート 音楽を通じての地域活性化を図るとともに、鳥取しゃんしゃん祭や観光PRを行い、鳥取市を訪れる観光客へのおもてなしを目的としたイベント。 ・因幡和太鼓の祭典 鳥取しゃんしゃん祭の関連イベントとして開催し、中心市街地の活性化と観光客の誘客を図る。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	5,669			
本年度要求額	6,550			
総務部長段階査定額	6,550		その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,550		分担金	0
	区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金	0	使用料	0
	地方債	0	手数料	0
	その他	0	財産収入	0
	一般財源	6,550	寄付金	0
	計	6,550	繰入金	0
			雑収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				

経056	項目名	因幡地域周遊バス運行支援助成費		新規 事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名 経済観光部 観光戦略課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】 県東部地域の二次交通対策として個人観光客を対象にツアーバスを運行し、誘客促進を図る。 運行にあたっては鳥取空港・鳥取駅、智頭急行との連結や、三朝温泉など県中部地域との連携を図り、県内広域周遊観光を促進する。			
目 観光費	【事業の内容】 ①鳥取市観光コンベンション協会が運行する「因幡地域周遊バス」の経費を支援する。 運行期間 平成30年5月～12月 運行回数 50回(毎週土・日曜日) コース 3コース(GEO(日曜日)、Green(土曜日)、原風景(日曜日)) 予算額 1,364千円(負担金) ②試験運行コースとして鳥取市内を周遊するツアーバスの運行を実施する。 運行期間 平成30年10月～12月 運行回数 11回(毎週土曜日) 予算額 1,000千円(負担金)			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	2,356			
本年度要求額	2,364			
総務部長段階査定額	2,364		その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,364		分担金	0
	区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金	450	使用料	0
	地方債	0	手数料	0
	その他	0	財産収入	0
	一般財源	1,914	寄付金	0
	計	2,364	繰入金	0
			雑収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				

経057	項目名	観光サイン設置事業費	新規事業
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	255
年度	H30	所属名	経済観光部 観光戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の目的及び効果】 市内全域の観光案内看板及び誘導看板等の整備を行い、観光情報発信及びスムーズな観光客の誘導を行うことを目的とする。		
目 観光費	【事業の内容・実績】 (1) 外国人観光客誘致促進に対応するため、主要な観光案内看板を外国語表記に更新 (2) 効果的かつ効率的な観光案内を行うため、既存の観光看板の更新 (3) 老朽化した観光看板の補修		
(単位:千円)	平成27年度 1,691千円 平成28年度 1,822千円 平成29年度 2,000千円(見込み)		
前年度当初予算額	2,000	分担金	0
本年度要求額	2,000	負担金	0
総務部長段階査定額	2,000	使用料	0
市長段階査定額	2,000	手数料	0
区分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳	国・県支出金 300	寄付金	0
	地方債 0	繰入金	0
	その他 0	雑収入	0
	一般財源 1,700	その他	0
	計 2,000		
行財政改革課処理欄			

経058	項目名	広域観光開拓・推進事業費	新規事業
予算書項目	広域観光開拓・推進事業費	ページ	255
年度	H30	所属名	経済観光部 観光戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の目的及び効果】 鳥取県東部・兵庫県北但西部1市6町の広域周遊観光圏を形成する目的で、平成27年度から広域観光ランドデザインの策定を進めている。 あわせて、鳥取・因幡観光ネットワーク協議会が、地域連携DMOの候補法人として県東部1市4町との連名で観光庁への登録を行っている。 平成30年度は、ランドデザインの推進母体として設立されたDMOと共に、広域周遊を促進するための二次交通対策、インバウンド増加対策に取り組む。		
目 観光費	【事業の内容】 広域連携DMOへ負担金を支出して、活動支援を行うとともに、周遊観光圏の整備を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	15,038	分担金	0
本年度要求額	42,500	負担金	0
総務部長段階査定額	42,500	使用料	0
市長段階査定額	42,500	手数料	0
区分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳	国・県支出金 19,080	寄付金	0
	地方債 0	繰入金	0
	その他 0	雑収入	0
	一般財源 23,420	その他	0
	計 42,500		
行財政改革課処理欄			

経059	項目名	観光産業育成支援事業費		新規事業
予算書項目	観光産業育成支援事業費	ページ	255	所属名
年度	H30	経済観光部 観光戦略課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の目的及び効果】			
目 観光費	観光振興を戦略的に進めていくには、旅行ニーズ・形態の変化に対応していくとともに、観光に係わる基礎的なデータに収集・蓄積・分析を加え、中・長期的な展望に立った取り組みを展開していくことが重要である。また、基幹産業として観光産業を確立するためにも、民間が行う積極的な取り組みに対し、支援をしていく必要がある。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】			
前年度当初予算額	3,000	(1) 観光施設整備・改修事業への支援		
本年度要求額	3,000	(2) 観光客の誘客・広報宣伝への支援		
総務部長段階査定額	3,000	平成27年度 2,938千円		
市長段階査定額	3,000	平成28年度 2,958千円		
		平成29年度 3,000千円(見込み)		
その他財源の内訳		分担金 0		
分担金		負担金 0		
負担金		使用料 0		
使用料		手数料 0		
手数料		財産収入 0		
財産収入		寄付金 0		
寄付金		繰入金 0		
繰入金		雑収入 0		
雑収入		その他 0		
その他		計 3,000		
計		行財政改革課処理欄		

経060	項目名	「砂像のまち鳥取」推進事業費		新規事業
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	253	所属名
年度	H30	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	2006年の砂の美術館第1期展示開催から、砂の美術館を中心に砂像の魅力を広く発信するため、県内外での砂像制作や世界砂像フェスティバルの開催等砂像を活かしたまちづくりを実施している。砂の美術館の認知度向上は上昇しつつあるが、更なる鳥取砂丘の砂像ブランド力の向上、市民砂像文化の醸成が望まれる。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	34,395	鳥取市の新たな観光ブランドとなった「砂像」を広くアピールし、砂像文化を市民とともに育み醸成するとともに、「砂像のまち鳥取市」を全国、全世界に発信する。		
本年度要求額	34,353	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	20,299	民間の砂のルネッサンス実行委員会と連携して、まちなかでの国内砂像彫刻選手権の開催による砂像彫刻家の育成発掘や、国内外砂像関係者と交流を深め、相互情報共有及び発信を行う。また、砂の美術館との事業の相乗効果を図りながら、発信力のある砂像の制作・展示を実施し、「砂像のまち鳥取市」への積極的な誘客を図る。		
市長段階査定額	20,299	●鳥取砂のルネッサンス砂像彫刻国内砂像選手権大会開催(平成30年秋頃開催)		
		平成27年度 4,427千円…ふくしまDC、スターウォーズ砂像など		
		平成28年度 703千円…鳥取砂のルネッサンス開催準備など		
		平成29年度 38,724千円(見込)		
その他財源の内訳		*その他財源の諸収入は、砂の美術館指定管理に係る固定納付金。		
分担金		0		
負担金		0		
使用料		0		
手数料		0		
財産収入		0		
寄付金		0		
繰入金		0		
雑収入		12,000		
その他		0		
計		20,299		
計		行財政改革課処理欄		

経061	項目名	鳥取砂丘新発見伝事業負担金		新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	255	所 属 名 経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘の新しい魅力を発見し、市民や観光客が鳥取砂丘に触れ合う機会を提供し、広く県内外に砂丘の魅力を情報発信できるイベントを支援してきた。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援することにより、県・市及び民間が一体となって砂丘観光の活性化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (1)実施団体の育成 ①砂丘改正化事業の公募・審査・支援 (2)直接事業 ①ホームページ運営 ②広報宣伝			
前年度当初予算額	10,000	分担金	0	平成27年度 6,055千円
本年度要求額	10,000	負担金	0	平成28年度 6,766千円
総務部長段階査定額	10,000	使用料	0	平成29年度 4,350千円(見込)
市長段階査定額	10,000	手数料	0	* その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。
区分	本年度予算額	財産収入	0	
国・県支出金	0	寄付金	0	
地方債	0	繰入金	10,000	
その他	10,000	雑収入	0	
一般財源	0	その他	0	
計	10,000			
行財政改革課処理欄				

経062	項目名	砂の美術館管理運営費		新規事業
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	255	所 属 名 経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
年度	H30			
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 砂の美術館は、平成17年4月に観光情報発信施設として整備した鳥取砂丘情報館サンドバルとつとりに加え、平成24年に世界初となる砂像展示専門施設をオープン。平成26年に展望駐車場を整備した。平成30年1月15日から新たな指定管理者のもと、使用料金制から利用料金制に変更し、運営業務を行っている。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 平成17年より指定管理者制度を導入し、管理経費の縮減と民間知識活用による地域産業発展と観光の振興を進めている。利用料金制の導入に伴い、インセンティブを付与しモチベーションアップにつなげ、更なるサービス向上を目指す。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 砂の美術館プロデューサー業務等に係る経費、展望駐車場の土地借上に係る経費 指定管理委託先：鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体(平成35年1月14日まで)			
前年度当初予算額	266,816	分担金	0	平成27年度 利用者数479,117人(第8期展示)
本年度要求額	35,501	負担金	0	平成28年度 利用者数448,138人(第9期展示)
総務部長段階査定額	32,094	使用料	52	平成29年度 利用者数405,328人(第10期展示)
市長段階査定額	32,094	手数料	0	* その他財源の使用料は、行政財産使用料。
区分	本年度予算額	財産収入	0	* その他財源の雑収入は、指定管理者からの固定納付金及び変動納付金。
国・県支出金	0	寄付金	0	
地方債	0	繰入金	0	
その他	30,052	雑収入	30,000	
一般財源	2,042	その他	0	
計	32,094			
行財政改革課処理欄				

経063	項目名	砂丘管理事業費	新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	255
年度	H30	所 属 名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘は自然公園法に規定される鳥取を代表する国立公園であり、多くの観光客が訪れることから、保護・保全面による適切な管理が必要となっている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘周辺を訪れる観光客の受入れ環境を整備し、適切に管理することを目的とする。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	30,289	(1) 鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集・運搬・処理	
本年度要求額	37,014	(2) 鳥取砂丘及び砂丘周辺の景観保全、維持管理、清掃、ゴミ処理	
総務部長段階査定額	37,014	(3) 連休時における鳥取砂丘周辺の渋滞対策の実施 (臨時駐車場の開設・駐車場台数確保、臨時路線バスの運行、交通誘導員の配置、交通量・駐車場調査)	
市長段階査定額	37,014	(4) 市営砂丘駐車場等、砂丘周辺施設への負担金及び借上、維持管理 平成27年度 35,562千円 平成28年度 33,806千円 平成29年度 34,737千円(見込)	
区分	本年度予算額	* その他財源の使用料は、行政財産使用料。 * その他財源の財産収入は、自然公園財団事務所に係る土地貸付料。 * その他財源の諸収入は、砂丘市営駐車場土地貸付料相当負担金。	
財源内訳		【その他財源の内訳】	
国・県支出金	1,277	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	3,290	使用料	600
一般財源	32,447	手数料	0
計	37,014	財産収入	100
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	2,590
		その他	0
行財政改革課処理欄			

経064	項目名	鳥取砂丘地域振興事業費	新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	255
年度	H30	所 属 名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036		
款 商工費	【10次総の施策体系】2201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘は日本を代表する観光資源であり、国内外に誇れる貴重な財産である。その鳥取砂丘に関する知識を深めるきっかけづくりとして「鳥取砂丘検定」を実施する。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 砂丘検定を実施することで、地域住民が観光客に対して、砂丘に関する情報を伝えられるようになり「もてなしの向上」を図る。また県外での砂丘検定の実施により、県外の方にも鳥取砂丘の魅力を情報発信していく。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	0	平成27年度 250千円(受験者数43人)	
本年度要求額	250	平成28年度 250千円(受験者数41人)	
総務部長段階査定額	250	平成29年度 0千円(受験者数55人)	
市長段階査定額	250	【その他財源の内訳】	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	250	寄付金	0
計	250	繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			



経065	項目名	鳥取砂丘イリュージョン開催補助金		新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費		ページ	255
年度	H30		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	鳥取砂丘イリュージョンは平成12年から開催され、平成16年からは鳥取砂丘再生会議が引き継いだ「鳥取砂丘新発見伝」の補助を受けてイベントが開催されてきた。平成26年からは、新たに鳥取砂丘イリュージョンの主権者に対してイベント開催費を補助している。運営主体は、平成20年から平成27年までは鳥取青年会議所に担っていたが、平成28年からは、風土資産研究会が担っている。 ※鳥取県も平成26年度から、鳥取砂丘イリュージョン主権者に対して直接補助を行うこととしている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	7,500	冬の鳥取砂丘の観光資源として、鳥取砂丘周辺の活性化を図る。		
本年度要求額	7,500	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	7,500	平成27年度 5,000千円		
市長段階査定額	7,500	平成28年度 7,500千円		
区分	本年度予算額	平成29年度 7,500千円(見込)		
国・県支出金	0	* その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。		
地方債	0	分担金 0		
その他	7,500	負担金 0		
一般財源	0	使用料 0		
計	7,500	手数料 0		
		財産収入 0		
		寄付金 0		
		繰入金 7,500		
		雑収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

経066	項目名	山陰海岸ジオパーク事業費		新規事業
予算書項目	山陰海岸ジオパーク事業費		ページ	255
年度	H30		所属名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036			
款 商工費	【10次総の施策体系】2201			
項 商工費	【事業の経過及び背景】			
目 観光費	平成22年10月4日(日本時間)ギリシャで開催された世界ジオパークネットワーク(GGN)会議において、山陰海岸ジオパークがGGNに加盟認定された。その後も、加盟認定の継続の可否を判断するための再審査が4年毎に行われている。平成29年度、日本ジオパーク条件付き再認定となっており、今後も継続した取組みが必要となっているとともに、3府県をまたぐ広域連携の施策展開が求められている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	39,902	山陰海岸ジオパークを保護・保全し、教育、ツーリズム等に活用することを目的とし、産業振興、観光振興につなげる。		
本年度要求額	27,280	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	27,280	(1) 保護・保全に関する取り組み		
市長段階査定額	27,280	・一斉清掃等住民活動への支援		
区分	本年度予算額	(2) 教育・調査研究に関する取り組み		
国・県支出金	4,622	・地区公民館等での出前講座及び現地学習会の支援		
地方債	0	・小中学校での出前講座及び小学校での校外学習の支援		
その他	11,919	・ガイド研修及び交流会の実施		
一般財源	10,739	(3) ジオツーリズムに関する取り組み		
計	27,280	・多鯉ヶ池等を活用したジオツーリズム推進事業		
		(4) GGN再審査、鳥取市域エリア拡大の取り組み		
		・囃子職員の配置 1名		
		平成27年度 28,463千円		
		平成28年度 24,211千円		
		平成29年度 40,082千円(見込)		
行財政改革課処理欄	* その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。			